

2025.11.13

報道関係者 各位

<配信枚数 2 枚>

【立命館土曜講座のご案内】

2025 年 12 月テーマ

「白川静記念東洋文字文化研究所 創立二十周年記念」

開催日程：2025 年 12 月 13 日(土)・20 日(土)

開催方法：ハイブリッド講座(対面・Zoom ウェビナー)

2025 年 12 月の立命館土曜講座は、立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所の企画として「白川静記念東洋文字文化研究所 創立二十周年記念」をテーマに、ハイブリッド形式(対面・Zoom ウェビナー)で開講いたします。

どなたでも無料で受講いただけますので、ご関心のある方のご参加をお待ちしております。

記

■立命館土曜講座 12 月テーマ「白川静記念東洋文字文化研究所 創立二十周年記念」

(1) 白川研の貴重資料 ―「飯尾宗祇画像」の紹介 ―

日時：2025 年 12 月 13 日(土) 10 時 00 分～11 時 30 分 ハイブリッド講座(対面・Zoom ウェビナー)

講師：立命館大学 文学部 教授 川崎 佐知子

(2) 座談会：白川静博士の思い出

日時：2025 年 12 月 20 日(土) 10 時 00 分～11 時 30 分 ハイブリッド講座(対面・Zoom ウェビナー)

講師：津崎 史

中森 健二

立命館大学 衣笠総合研究機構 教授 芳村 弘道

立命館大学 文学部 教授 萩原正樹

開催方法：ハイブリッド講座(対面・Zoom ウェビナー)

内 容：別紙参照

聴 講 料：無料

定 員：末川記念会館 180 人、Zoom ウェビナー400 人

※実施前日 12 時 00 分までに要事前申込。定員に達し次第、受付を終了。

申込方法：立命館土曜講座の WEB サイトよりお申し込みください。

<https://www.ritsumeit.ac.jp/doyo/>

主 催：立命館大学衣笠総合研究機構

そ の 他：文字通訳を配信しています。

以上

本リリースの配布先：京都大学記者クラブ

別紙

■立命館土曜講座 12月テーマ「白川静記念東洋文字文化研究所 創立二十周年記念」

(1) 白川研の貴重資料 ―「飯尾宗祇画像」の紹介 ―

日時：2025年12月13日(土) 10時00分～11時30分

講師：立命館大学 文学部 教授 川崎 佐知子

講師による内容紹介：

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所が近年収集した「飯尾宗祇肖像画」を紹介します。同資料は、准勅撰『新撰菟玖波集』や『水無瀬三吟百韻』などで知られる室町後期の連歌師・古典学者宗祇(1421―1502)の肖像画です。宗祇は文亀二年(1502)七月三十日に箱根湯本で客死しました。その肖像画は、生前に描かれた壽像を中心に、様々なバリエーションが現存します。本講座では、新出の「飯尾宗祇肖像画」が、これまでに報告されている肖像画とどのように関わるのかをお話しします。「飯尾宗祇肖像画」は、公家の近衛前久(1536―1612)が、連歌師紹巴(1524―1602)に与えたのち、江戸時代の柳営連歌師里村南家が所有し、その後、南画家の富岡鉄斎(1836―1924)の手にわたりました。「飯尾宗祇肖像画」の伝来と用途にも言及いたします。

(2) 座談会：白川静博士の思い出

日時：2025年12月20日(土) 10時00分～11時30分

講師：津崎 史

中森 健二

立命館大学 衣笠総合研究機構 教授 芳村 弘道

立命館大学 文学部 教授 萩原正樹

講師による内容紹介：

今年は立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所の設立二十周年に当たります。これを記念する催しの一つとして、白川静博士の御長女の津崎史様と三名の受業生が博士の学問やお人柄などについての思い出を語りあう座談会を行います。また博士が九十三歳の時に講演された録画や白川家から当研究所に寄贈された資料の画像なども紹介します。本学が誇る白川博士を偲ぶとともに、偉大な東洋学者としての博士についての理解を深めていただく機会になれば幸いです。

■立命館土曜講座

1946年から続く、市民向けの無料公開講座。故・末川博名誉総長の「学問や科学は国民大衆の利益や人権を守るためにある。学問を通して人間をつくるのが大学であり、大衆とともに歩く、大衆とともに考える、大衆とともに学ぶことが重要」との思いのもとに、大学の講義を市民に広く開放し、大学と地域社会との結びつきを強めることを目指しています。

<WEB サイト> <https://www.ritsumei.ac.jp/doyo/>

●内容についてのお問い合わせ先

立命館大学衣笠総合研究機構 担当：武田・堀

TEL.075-465-8224